

地球温暖化に関するアンケート

枚方市では、平成 19 年 6 月に「枚方市地球温暖化対策地域推進計画」（以下、前計画という）を策定し、市民・事業者の皆様と共に市域からの温室効果ガスの排出削減に向けて様々な取り組みを推進してきました。

しかし、2011（平成 23）年 3 月に発生した東日本大震災以降、地球温暖化対策を取り巻く状況が大きく変化したこと、更に前計画が平成 24 年度末で計画期間を終了することから、これまでの成果や課題を踏まえ、後継計画として「枚方市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を平成 25 年 3 月に策定しました。

この計画の期間は平成 25 年度から平成 34 年度の 10 年間となっており、国における地球温暖化対策やエネルギー政策などの変化を踏まえ、必要に応じて見直しを行いますが、おおむね 5 年後に中間見直しを行うこととしています。

そこで、計画中間見直しの基礎資料とするため、事業者の皆さまが地球温暖化に対して、日ごろお感じになっていることや取り組んでおられること、ご意見などをお聞きするために、アンケート調査を実施させていただくことになりました。

いただいたご意見は、枚方市のこれからの地球温暖化対策に活かしていきたいと考えていますので、ご協力をお願いいたします。

回答方法について

選択肢のうち、該当するものの番号を○で囲んでください。

（記入例）問 1. 地球温暖化による影響は拡大していると思いますか？

- ① とても拡大していると思う
- ② ある程度拡大していると思う
- ③ 拡大していると思わない
- ④ わからない

問1 貴事業所では、地球温暖化防止の取り組みをどのように位置付けていますか。当てはまるものを1つだけ選び、○をつけてください。

- ① 重要課題と位置づけて目標を定めて取り組んでいる
- ② 重要課題と位置づけてできるだけ取り組むよう努めている
- ③ 重要課題と考え具体的な取り組み方法を準備中である
- ④ 重要課題と考えているが具体的な取り組み方法は今後検討する
- ⑤ 重要課題と考えているが具体的に取り組む予定はない
- ⑥ 事業活動の立場からはそれほど重要な課題と思えない
- ⑦ その他()

問2 <問1で⑤または⑥を選択した場合>具体的に取り組む予定はない、またはそれほど重要な課題とは思えない理由は何ですか。当てはまるものに○をつけてください。

- ① 人材不足
- ② 資金不足
- ③ 何をしたいのかわからない
- ④ 経営上のメリットが見えない
- ⑤ 一事業所の取り組みは効果がない
- ⑥ 本業の忙しさ
- ⑦ 地球温暖化による影響が拡大しているとは思えない
- ⑧ その他()

問3 地球温暖化防止の取り組みに関して、どのようなことを行っていますか。実施しているものに○をつけてください（複数回答可）

- ① 冷暖房時の適正な温度設定
- ② 照明の間引き
- ③ クールビズやウォームビズの実践
- ④ 従業員に対する環境教育
- ⑤ 敷地内の緑化
- ⑥ 環境負荷が少ない製品・サービスの調達
- ⑦ ISO14001 等の認証取得
- ⑧ 地球温暖化防止への社内体制の整備
- ⑨ 緑のカーテン
- ⑩ 納入業者などへのグリーン配送への依頼
- ⑪ グリーン電力証書の購入

問4 <問3で選ばなかった項目がある場合>現在、取り組みを行っていない理由は何ですか。あてはまるものに○をつけてください（複数回答可）

- ① 機会があれば取り組みたいと思っている
- ② 効果が低いと思うから
- ③ 資金が不足しているから
- ④ 経営上のメリットが見えないから
- ⑤ 情報や知識が不足しているから
- ⑥ その他

()

問5 貴事業所は、省エネ法の対象事業者ですか。あてはまるものを1つだけお選びください

- ① 省エネ法の特定事業者である（第1種／第2種）
- ② 省エネ法の特定連鎖化事業者である（第1種／第2種）
- ③ 省エネ法の特定運輸事業者である
- ④ 省エネ法の特定荷主
- ⑤ 省エネ法の特定建築物である（第1種／第2種）
- ⑥ 対象であるかはわからない

問6 貴事業所で目標を設定しているエネルギーについてお尋ねします。あてはまるものをお選びください

- ① 電気
- ② ガソリン
- ③ 都市ガス
- ④ 軽油
- ⑤ 総エネルギー
- ⑥ 灯油
- ⑦ LPG
- ⑧ 重油
- ⑨ いずれも設定していない

問7 <問6で⑨を選択した場合>省エネルギーに関する目標を設定していない理由は何ですか。あてはまるものを1つだけお選びください

- ① 省エネルギーは十分行っているのでこれ以上はできない
- ② 省エネルギーを推進しているが目標値は設定していない
- ③ 省エネルギーを行う必要があるので目標値の設定予定がある
- ④ 省エネルギーを行う必要があると思うが具体的な方法などがわからない
- ⑤ その他()

問10 <問8で①または②をひとつも選択していない場合>再生可能エネルギーを利用した機器・製品を導入できない（ご予定のない）最大の理由は何ですか。あてはまるものを1つだけお選びください

- ① コスト面での導入効果が不明
- ② 事業所全体での方針がまだ明確でない
- ③ 導入に必要な情報・ノウハウがない
- ④ 現在の設置（または機器）が使える
- ⑤ 導入に向けた内部体制が整っていない
- ⑥ 環境面での導入効果が不明
- ⑦ 設置場所がない
- ⑧ 維持管理にかかる労力が大きい
- ⑨ 再生可能エネルギーへの意識・関心がない
- ⑩ 周囲で導入しているところがない
- ⑪ その他（ ）

問11 貴事業所で導入されている省エネ・省CO2に関する機器・製品等についてお尋ねします。あてはまるものをお選びください（複数回答可）

- ① デマンド管理システム
- ② LED照明
- ③ エネルギー効率の高い空調設備
- ④ 工場や事業所の建物の断熱化
- ⑤ エネルギー効率の高い産業機械
- ⑥ 複層ガラス
- ⑦ コージェネレーション設備
- ⑧ エネルギー効率の高い給湯設備
- ⑨ その他（ ）
- ⑩ 特に導入していない

問16 <問15で①または②を選んだ場合>マイカー通勤を認めている理由は何ですか。あてはまるものをお選びください（複数回答可）

- ① マイカー通勤の希望があるため
- ② 事業所への公共交通機関の利便性が悪いため
- ③ 早朝勤務・深夜勤務・残業があるため
- ④ 公共交通の不便なところに住む従業員のため
- ⑤ 通勤手段は従業員の判断に任せているため
- ⑥ 事業所が負担する通勤費用（公共交通等利用）より、マイカー通勤のほうが安い
- ⑦ 公共交通機関での通勤が困難な事情のある従業員のため
- ⑧ 通勤に使用する車を業務でも利用することがあるため
- ⑨ その他（ ）

問17 <問15で①または②を選んだ場合>マイカー通勤をしている従業員は何名ほどで、全体の何割程度にあたりますか。数字でお答えください
（ 名 / 割程度）

問18 <問15で①または②を選んだ場合>今後のマイカー通勤の方針は以下のどれですか。あてはまるものを1つだけお選びください

- ① できるだけ削減したい
- ② ある程度は削減したい
- ③ 削減は考えていない
- ④ 本社などの判断に任せている
- ⑤ 方針なし

問19 <問15で③を選択した場合、問18で①または②を選択した場合>マイカー通勤を削減したい理由は何ですか。あてはまるものをお選びください（複数回答可）

- ① 通勤途中での事故リスクを軽減したいため
- ② 地球環境問題への対応のため
- ③ 駐車スペースを削減したいため
- ④ 駐車場費用を軽減したいため
- ⑤ 渋滞などによる遅刻者が出るため
- ⑥ 通勤手当軽減のため
- ⑦ その他（ ）

問20 <全ての事業所にお聞きします>現在事業所で従業員に対して、マイカー通勤の削減を促進するための取り組みについてお尋ねします。あてはまるものをお答えください（複数回答可）

- ① 従業員への公共交通機関のルートや時刻表の情報提供
- ② 通勤手当の差別化
- ③ 通勤専用バスの運行
- ④ 乗り合いの推奨
- ⑤ その他（)
- ⑥ 取り組んでいない

問21 <全ての事業所にお聞きします>自動車の燃料使用量、走行距離を記録し、燃費管理を行っていますか。あてはまるものを1つだけお選びください。

- ① 行っている
- ② 特に行っていない

問22 <全ての事業所にお聞きします>エコドライブに関する講習会の開催や情報提供などの取り組みを行っていますか。あてはまるものを1つだけお選びください

- ① 行っている
- ② 特に行っていない

問23 <問22で②を選択した場合>エコドライブに関する取り組みを行っていない理由は何ですか。あてはまるものをお選びください（複数回答可）

- ① 効果が期待できない
- ② 経営上のメリットがない
- ③ 情報や知識が不足している
- ④ 取り組みを行う時間がない
- ⑤ その他（)

問24 <全ての事業所にお聞きします>外回りなどの営業活動の際、自動車の利用を控え、電車・バスなどの公共交通機関を利用するように従業員に呼びかけていますか。あてはまるものを1つだけお選びください

- ① 呼びかけている
- ② 特に呼びかけていない

問25 近年、CSR活動（企業の社会責任に基づいた活動）に取り組む企業が増えてきていますが、貴社では取り組まれていますか。あてはまるものをお選びください（複数回答可）

- ① 地域の清掃活動
- ② 工場見学の実施
- ③ ボランティア活動全般支援
(NPO・NGO 支援（助成制度等）、ボランティア休暇制度など)
- ④ まちづくり活動の支援
- ⑤ 障害者福祉活動支援
- ⑥ 里山保全活動、森づくり活動
- ⑦ 環境学習活動支援（出前講座等）
- ⑧ 子育て支援
- ⑨ スポーツ活動支援
- ⑩ 国際交流支援
- ⑪ 芸術（音楽・演劇・美術等）の振興支援
- ⑫ その他（)

問26 CSRの取り組みを行ううえでの課題としてどのようなことがありますか。あてはまるものをお選びください（複数回答可）

- ① 本業の忙しさ
- ② 情報や知識の不足
- ③ 人材不足
- ④ 業績が不安定
- ⑤ 資金不足
- ⑥ 経営上のメリットが見えない
- ⑦ 利害関係者の理解不足
- ⑧ その他（)

問27 今後、CSRの活動を進めるためにどのような支援が必要と感じますか。
あてはまるものをお選びください（複数回答可）

- ① ノウハウや情報の提供
- ② 行政の協力
- ③ 勉強会やセミナー
- ④ NPOとの連携
- ⑤ わからない
- ⑥ その他（ ）

問28 普段利用する情報伝達媒体についてお尋ねします。普段どのような媒体を使って情報を得て、どのような媒体を使って発信していますか。
各設問であてはまるものをお選びください（複数回答可）

● 情報を得る

- ① 新聞（紙媒体）
- ② テレビ
- ③ 新聞（インターネット）
- ④ ホームページ
- ⑤ 雑誌
- ⑥ ラジオ
- ⑦ フリーペーパー
- ⑧ ブログ
- ⑨ 携帯電話のアプリケーション
- ⑩ SNS
- ⑪ その他（ ）

● 情報を発信する

- ① 新聞（紙媒体）
- ② テレビ
- ③ 新聞（インターネット）
- ④ ホームページ
- ⑤ 雑誌
- ⑥ ラジオ
- ⑦ フリーペーパー
- ⑧ ブログ
- ⑨ 携帯電話のアプリケーション
- ⑩ SNS
- ⑪ その他（ ）

